

STEP 1

投票に行かない人は  
なぜ、投票に行かないの？

分からない

政治家さんの人柄が分からない	投票が行われていることを知らない	自分なんかが行っていいものか...
一票の重みを分かってないから	投票所の場所を知らない	どの政党がどのような政策を出しているのか分かりにくい
	どこに投票したらいいか分からない	誰に投票すればいいか分からない

忙しい

投票に行く時間がない	忙しくて行けない	投票に行く時間ちがうことに使いたい
忙しくて行っている余裕がない	日常生活に追われて考えている時間がない	

めんどくさい

休日に行くのがめんどくさい	行くのがめんどくさい	
行くことがめんどくさい	投票所に行くのが面倒	投票のためだけに足を運ぶのに気が向かない

興味がない

政治を知らない興味がない	自覚がない
一度投票に行ってしまうと興味なくなってしまう	政治に興味がない
興味がないから(わからない)	町の問題がわかっていない

メリットがない

政治が行われているのを実感できない
投票をするメリットを感じられない
自分たちのメリットになることがわからない

STEP 2

投票に行く人、こうすれば増えるかも！？  
投票率向上のアイデア

SNS

SNSでの情報の発信	町長の日常をYouTubeなど配信人柄を知ってもらおう
TwitterよりInstagramで	インスタ等の活用
SNS(インスタ, ツイッター, YouTube)などで沢山情報発信をする	

特典をつける

町で使えるクーポンとかを配る(投票に行ったらもらえる)	投票に行くとももらえる特典をつける
投票をすることによるポイント等の付与	

大学に投票所

大学に期日前投票所を設置する
大学への期日前投票所
大学に投票所を設置

スマホ投票

SNSで期日前投票	オンラインでの投票
スマホで投票できるようにする	

ポスター

ポスターを色んなところに貼る。何度も目につくように！	ポスターに公約を書く
電子パネルを用いたポスター	

投票所までの交通の便を良くする
投票所の雰囲気をよくする

身近に投票箱

投票所をもっと近くに(テントなどを用いて青空投票所)	日常的な場所(スーパーなど)行きやすい所を投票所にする。
カスミとかに投票所を置く	スーパーやコンビニなど身近なところに投票所を設置する

選挙休暇

選挙休暇の導入	授業や勤務時間に選挙の研修の導入
---------	------------------

若者向けの政策づくりを

投票所を増やす

STEP 3

投票率向上の取り組み  
班の提案

スマホで投票できるようにする！

# STEP 1

## 投票に行かない人はなぜ、投票に行かないの？

時間には余裕がない、家族やプライベートを大切にしたい

- 共働き世帯に時間も余裕も
- 投票所へ行くというのがわざわざ、目的が投票でしかない。
- 時間の問題
- 時間に余裕のある世帯が減っているから
- 子どもとの時間を優先したい
- 家族と過ごす時間、プライベートの時間を大切にしたい人がいる？

### 投票所の雰囲気に対して良くないイメージ

- 投票所についてからの流れが分からない
- 投票所の空気がカタイ、思い
- 投票所のかたくなしい雰囲気？

### 政治に対する興味が薄い

- 政治に対する興味が薄い。
- 政治に興味が無い

- 誰がなっても劇的に良くなると思えないから
- 自分の一票で何かが変わる気がしない

### 政党の目的が解らない

- 投票に行っても「何かが変わる」気がしない？
- 何が目的？

### 政党が実際にやってる事について(見解)

政党の政策が実際に成されてないから？

政党が言ってる事とやってる事が食い違っているものがある(「〇〇します」と言っておきながら、実際は違っていた)

「〇〇党は当てにならない」という声があるから(？)  
↑個人の見解ですが、一部政党または政治を信用していない人がいる

今まで通りの政治を続けていても、明るい未来がない(将来性がない)と感じている人がいる？

選挙＝年配の方のイベントのようなイメージ？

### 移動手段の不足

- 投票所に行くのがめんどくさい
- 投票所までの移動手段がない？

### 議員を知れる情報がない

- 議員も知る機会
- 候補者の具体的な政策が見えないから
- 候補者がどんな方なのか情報が少ない

### 投票に対するメリットが感じられない

- 投票に行くメリットが感じられない(休日の貴重な時間を割いて)
- 選挙について損得で考えている人がいる？
- 選挙に参加するメリットが感じられないから

### 投票に対する責任

- 政治のことが分からないので無責任な投票をしたくない
- 政治に関して責任を感じている？(直接責め立てられるようなことはならないのに)

### 集団心理による影響

- 周りに選挙に行く人がいないから
- 「どうせ皆行ってないでしょ？」的な感じ？

### 選挙＝高齢者優遇

# STEP 2

## 投票に行く人、こうすれば増えるかも！？ 投票率向上のアイデア

### 投票所の環境

- 投票所の設置場所を変える(スーパー等)
- 商業施設にも投票所を設置
- 何かのついでで投票できると良い(買い物、子どもの送迎)
- 何かのついでに投票できる仕組み
- 投票所の拡大(スーパーや地域別の投票率の低いエリア)
- 託児所を設置する

### 投票した場合の特典

- 選挙に参加するメリットをつける(割引券等(スーパー))
- 投票「行きました」の証明書を発行
- 子どもと一緒に気軽に行けると良い(おもちゃが貰えたり)
- 「投票に行って家族でごはんを食べに行こう」的なキャンペーン割引？
- 投票者に県内で使える割引券をプレゼントする(金券でも可)

### 間接的な投票

- 反則だけど…ネット投票解禁されたら速やかに取り入れて
- インターネット投票をOKにする
- 郵送でも投票できるようにする(期日前でも可)
- 候補者とインフルエンサーの対談

### 政治家の詳細

- 進捗の進み具合を知る SNSやインターネット、広報など
- 候補者の案をより身近に知る機会。 SNSやインターネット、広報など
- 政策の課題管理表を公開

### 投票所の雰囲気

- J-PoPなど音楽を流して明るい雰囲気！！
- 投票の流れをストーリーレビューみたいに説明できる何か

### 候補者の声(？)

- 候補者との双方向の意見交換
- 候補者もこういう討議会で意欲を出して
- このような場に議員さん(候補者)がいてもいいのでは？

職場単位で促す

その他

# STEP 3

## 投票率向上の取り組み 班の提案

- 投票所の環境
- 投票に行くことのメリット
- 政治家との距離感

STEP 1

投票に行かない人は  
なぜ、投票に行かないの？

誰が選挙に出てるのかわからないから

選挙に立っている人の事がわからないから

政治による改善が実感できない

「政治」そのものの大切さがわからない

自分がどう行動すればよくなるかが見つけられない

政治家たちがそれぞれ何をしたか(しているか)がわからない

誰が出ていても興味がないから

選挙自体自分に関係なさそう

きょうみがない動かない

めんどくさい

他人事

そもそもいいかげんな性格

投票に行くのが面倒。

期日前投票もめんどくさい

めんどくさいから

皆(自分の周りの人)が行かないと思うから

年とともに選挙へは行くと思うから

興味がない

政治選挙に興味がない

自分が行ったところで変わらないと思っている

きょうみがない

余裕がない

新型コロナの為人と接触したくない

散歩に行きたいから

家事をやりたいから

65~70代(初めての年金暮らしなので)趣味の領域より、家庭を守っていることに集中して

忙しいから投票所に行けない(日程が仕事で休みじゃない)

予定があるため行けない

時間がない/忙しく行けない

家庭の雰囲気を大切にしかつたから

家庭内のバイオリズムが好調だから(主人に気を使った)

自分と身内の事しか考えない

よゆうがない

阿見町に住民票がない

寒い、熱い、雨etc 天候次第

利害が偏重している(高所得者へ)

年配の人がやる物だから

誰かがやると思っているから

選挙に立つ人のプロフィール・考えを読むのがめんどくさい

行って自分に得がないと思っている

健康上の問題

体調不良の為行けない

誰がやってもそう変わらないと思うから

誰が当選しても文句がありそうだから

「町」として目線が下がっていない(上げるために地域をまわっているか)

気に入った政治家がいらない

投票したい候補者いない

投票する人の選び方が消極的

STEP 2

投票に行く人、こうすれば増えるかも！？  
投票率向上のアイデア

※恒久的な学校教育で政治の大切さを伝えることを目的とした「道徳的」授業を設ける

※恒久的な何のために政治があるのかを町として腑に落とす伝え方について取り組む

目先の投票率ではなく、意識を育てて自分の意志で行かせる

何かしらのポイント還元

投票した人にスーパー割引券を配る

住民票を阿見町に移した人に何かサービスする

野菜を配る

インターネットでの投票も可能に

※即効性 ネットを使った投票の仕組み

SNSで投票できるようにする

インターネットでパソコン、スマホで投票できる

投票所を増やす多くの人が利用する商店・スーパー、ホームセンターetc

回収してまわる

郵送で返送する

「任意」を前提で班ごとに投票をまわる選挙と同行

地域(職場)で班づくりし、皆で投票に行く

投票所を公会堂に設置する。

※即効性 選挙と人が集まるイベントのコラボ

男性 若栗 ウェスタンする  
女性 アトランティックコーラス ウェスタンパール

役場前で候補者討論会する

他の地域のいい所を阿見にも反映させる

投票率が良かったところ(地域)の話聞きに行き参考にする(取り入れる)

選挙に行く人がカッコイイドラマをつくる(キムタク)

STEP 3

投票率向上の取り組み  
班の提案

投票者に特典を与える  
(野菜とかポイント)

STEP 1

投票に行かない人は  
なぜ、投票に行かないの？

**不信感**

- 公約が実現性を伴わない
- 投票率が上がると困る人達がいる
- 投票 = 悪事に加担しているよう
- 政治家が信用できない

**投票所**

- 天気の問題
- 立会人の顔
- 投票所までの移動手段がない
- コロナの感染が心配
- 投票所が家から遠い
- 行く足がない
- 足(車)がない
- 移動手段がない(車等)
- 投票所の駐車場が狭い、止めにくい
- 投票所の威圧感
- 投票所の雰囲気
- 立会人の人数

**関心**

- 投票する人がわからない
- あまり関心がない
- 誰に入れても同じ
- 投票したい人がいない
- 関心がない(政治、投票、選挙等)
- 当選する人が決まっている
- 立候補者の趣旨が分からない
- 選挙 = 投票 身近に感じられない
- 好みの立候補者がいない
- 立候補者を知らない
- 候補者の事がわからない
- 何ができるのか、したいのか伝わってこない
- 誰に投票していいのかわからない
- ポスターや街頭演説では伝わらない
- 特定の組織に属していない
- 投票する意味がない、変わらない
- 推しの政党から立候補者がいない
- 一人くらい入れなくても...

**時間**

- 他の用がある
- めんどくさい
- 他にやる事がある
- 面倒くさい
- 忙しい
- 面倒臭い
- 仕事が休めない
- 投票所(市役所)に行くのがおっくう
- 時間がない(多忙 仕事等)
- 家族が行かないから
- 時間がない

STEP 2

投票に行く人、こうすれば増えるかも！？  
投票率向上のアイデア

**メリット**

- 投票してよかったという実感がわかない
- 自分へのメリットがない

**候補者の討論会**

- "候補者の主張を検証する"場が必要 → 討論会？
- 立候補者同士の公開討論会を必須にする
- 公開討論会
- 活動の明確化
- 選管事務局の意欲向上 ~ ボーナスに反映する

**自宅で**

- 雰囲気をよくする
- 家族でさそい合う
- 飲食物を用意する
- 投票所の係の人・立会人を最小限に
- 笑顔で迎えるようにする
- 電子投票を導入(マイナンバー活用 なりすまし罰金)
- ネット投票ができると良い
- 家で投票できる仕組み
- 商売の精神でやる
- 投票に来られる人は神様です
- 音楽を流す
- 年配者の送迎をする
- 期日前投票を認識させる

**投票所の増設**

- 全体の過半数を超えるまで(3分の2とか)投票期間を延ばす
- 投票所を地区の集会所などに設置増やす
- 大型スーパー内等 "ついで"投票のできる場所
- 団地内に投票所を(歩いて行ける)
- 投票所の場所を増やす
- 投票所の駐車場を広く
- デマンドではなく、コミュニティーバスの運行

- 芸能人をよぶ
- 投票日を成人の日など人の集まる日に
- ※議会活動を監視するNPOに補助金を出す
- 親子で政治の議論をする
- 選挙カーで立候補者の名前を流してPRする

**投票することへのメリット**

- お土産付きの投票にする
- 何か当たるようにする
- 何かメリットを考える
- メリットが欲しい
- 投票したら  
・町内割引券  
・オリジナルグッズ引換券  
・町の特産品引換券
- 投票した人に抽選で景品を
- 選挙カー等で投票日のPRとお土産等のメリットがある事を流す

STEP 3

投票率向上の取り組み  
班の提案

1. 公開討論会を開催
2. 家で投票できるようにする (ネット、郵送等)
3. 投票所を増やす
4. メリットの付与